

修道女 (1966)

LA RELIGIEUSE: SUZANNE SIMONIN, LA RELIGIEUSE DE DENIS DIDEROT
THE NUN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 131分

初公開日 1996/09/07

公開情報 コムストック

【解説】

18世紀半ばのディドロの小説を、後にトリュフォーの時代劇的作品のライターとして知られるグリュオーが脚本化、製作資金調達が遅れたため、まずは演劇として同じカリーナ主演で舞台にかけられたという、異色の背景をもった作品。

磊落の貴族の家に生まれたシュザンヌは持参金を惜しむ両親に不本意にも修道院にやられてしまう。次々に変わる院長次第でその都度、彼女の運命も大きく翻弄され、拷問監禁を体験したり、逆に同性愛的寵愛に悩んだり。ついにはある男の計らいで院脱出に成功したのだが、外界にも彼女の居場所はないのだった……。溝口の「西鶴一代女」を想起させる（実際、リヴェットは台本にそのスチールを貼っていたという）醒めきった客観が観るものの魂を震撼せしめる、紛れもなくこれまでのところのリヴェットの最高傑作。

【クレジット】

監督	ジャック・リヴェット	Jacques Rivette
製作	ジョルジュ・ドゥ・ボールガール	Georges de Beauregard
原作	ドニ・ディドロ	Denis Diderot
脚本	ジャック・リヴェット ジャン・グリュオー	Jacques Rivette Jean Gruault
撮影	アラン・ルヴァン	Alain Levent
音楽	ジャン＝クロード・エロワ	Jean-Claude Eloy
出演	アンナ・カリーナ リゼロッテ・プルファー フランシーヌ・ベルジェ ミシュリーヌ・プレール フランシスコ・ラバル クリスチアーヌ・レニエ ヨリ・ベルタン	Anna Karina Liselotte Pulver Francine Bergé Micheline Presle Francisco Rabal Christiane Lenier Yori Bertin